

タチハイゴケ

Pleurozium chcreberi (Brid.) Mitt.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… —

■ 県内分布

養父市

■ 国内分布

北海道、本州、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

■ 保護上の留意点

■ 種の概要

高地の地上や岩上、腐木上等に大きな群落を作るが、イワダレゴケとともに亜高山帯の針葉樹林林床では主要構成種となっている。大型の蘚で、茎は赤く長く伸び、やや羽状に分枝し、各枝は葉をやや平坦に覆瓦状につけ、葉を含めて、幅0.5-1mmになる。茎葉は卵形-倒卵形、広い円頭でときに短尖頭があり、葉面は凹み、長さ2-2.5mm。頂部を除き、ほぼ全辺、中肋は2本で短い。翼細胞ははっきりと分化し、厚膜で褐色の細胞によって構成される。雌雄異株。蒴柄は長さ3-4cm、赤褐色で平滑。蒴は傾き非相称。